

2023年4月12日（水）

「水曜サロン with 赤堀会長」第4期 第3回（通算48回）

新AIベースの学習支援ツールが続々無償で登場！Microsoft Teams で実現する新しい学

び～広がる全国のGIGA実践事例紹介～

1. 内容

①アクセシビリティへの取り組み

②急速なリモート学習への対応による課題（米国）

③Learning Accelerators（学習促進ツール）の紹介

2. 所感

まずはアクセシビリティへの取り組みをご紹介いただきました。多様化する生徒・児童を、だれ一人取り残すことなく授業にインクルーシブに参加できるようにすることがICTの役目、マイクロソフト社のビジョンの1つとのこと。一部ご紹介しますと、パワーポイントのアニメーション機能を使った漢字学習ツール、パワーポイントの翻訳機能を使って、日本語が母国語ではない子どもたちや保護者が授業に参加しやすくなった事例をご紹介いただきました。また、ユーザーのご要望から出来たツールとのことですが、児童・生徒の感情をキャッチしたり、感謝の気持ちを可視化するツールも登場し、感情に寄り添うところもICTの得意なところになってきているとのこと。

次にアメリカにおける急速なリモート学習への対応による課題をご紹介いただきました。一部の学年において、数学と読解のスコアが大きく低下したとのこと、ここで、リモート学習はダメだ！とはならず、解決策をどんどん出してくところがさすがです。この秋に使えるようになるのですが、音読や算数などの基本スキルや将来に向けた準備、そして分析のツールなどを揃えたもので、Learning Accelerators（学習促進ツール）といい、AIツール恐るべしです。

質疑の時間では、デジタルが人間の持っている能力を健全に伸ばしていないのではないかという考えを持つ人もいますがそこはどう考えますかという問いに対し、デジタルがない世界は考えられない、対面だけでは繋がれなかった世界の広がりもあり、これからは、そこでのスキルを伸ばすことが大切になるのではないかと、それはエモーショナルインテリジェンスを鍛えるのが大切になってくるだろうとのことでした。マイクロソフトの学習ソフトが充実し、学ぶことが楽しいと思う児童・生徒が増えていこう未来を見せていただきました。中井さん、本日はありがとうございました。

以上